

五島をつなぐ ～支庁の窓～

No.73

(大島町)

大島町の皆様、新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでご挨拶を申し上げます。

旧年中は、公私にわたり大変お世話になり、ありがとうございました。本年も、支庁の仕事への一層のご理解をいただくため、このコーナーを通じて引き続き支庁が実施する事業についてご案内させていただくとともに、皆様方との交流の機会など様々な場面でPRをしていきたいと考えておりますので、何卒よろしく願いいたします。

大島に赴任して、二度目の新年を迎えました。新型コロナウイルス感染症が昨年5月に5類に移行され、非常に多くの方々にご来島いただき、活気が戻りつつあります。支庁といたしましても、島で暮らす方や島を訪れる方が安心かつ快適にすごせるよう、道路、海岸、港湾、空港等の管理・整備を行ってまいります。

また昨年、平成25年台風26号による土砂災害から10年となる年でした。この災害の記憶を風化させることなく、教訓として十分に意識し、近年激甚化している自然災害への備えを一層強化していくため、引き続き大島町をはじめとした関係機関と連携し、防災対策に全力で取り組んでまいります。

本年も、地元を愛し、地元を知り尽くしている皆様のご理解、ご協力をいただきながら、コロナ禍で失ったものを取り返すだけでなく、大島町の更なる発展に向け、全力で取り組んでまいります。

最後に、新しい年が皆様にとって健やかで希望に満ちた1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

大島支庁長 畠山 宗幸

五島をつなぐ ～支庁の窓～

No.73

(利島村)

利島村の皆様、新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでご挨拶を申し上げます。

旧年中は、私のみならず私の家族も大変お世話になり、ありがとうございました。利島の自由な雰囲気と、利島村の方々の「すべてを楽しむ」という人間性に触れ、家族もすっかり利島に魅了されております。既に「また利島に行きたい!」と騒いでおり、本年もお世話になりたいと思っておりますので、その節はどうぞよろしくお願いいたします。

利島村は昨年100周年を迎え、本年は新たなステージでの第一歩となります。利島で暮らす方々や利島を訪れる方が安心かつ快適にすごせるよう、住宅問題や溺水リスクなどの課題に真摯に向き合い、「持続可能」をキーワードとして解決に向けた取組が本格化していくことと思います。「ずっとしま」という合言葉は、親しみやすく、これから利島村が目指していく方向を見事に表しています。

支庁としましても、皆様の生活の基盤となる道路、港湾等の各種インフラ整備や、今後いつ起こるかも知れない自然災害への備えについても、利島村をはじめとした関係機関と連携し、地元を愛し、地元を知り尽くしている皆様のご理解、ご協力をいただきながら取り組み、このコーナー等を通じてご理解いただけるよう努めてまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。

最後に、新しい年が皆様にとって健やかで希望に満ちた1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

大島支庁長 畠山 宗幸

五島をつなぐ ～支庁の窓～

No.73

(新島村)

新島村の皆様、新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでご挨拶を申し上げます。

旧年中は、私をはじめとした支庁職員、特に新島出張所の職員が大変お世話になり、ありがとうございました。本年も、このコーナーを通じて支庁が実施する事業についてご案内させていただくとともに、皆様方との交流の機会など様々な場面を通じて支庁の仕事をご理解いただけるよう努めてまいりますので、何卒よろしく申し上げます。

新型コロナウイルス感染症が昨年5月に5類に移行され、島には活気が戻りつつあります。新島村では、特色のある飲食店や宿泊施設が複数開設されるなど、新たなステージの息吹を敏感に捉えた動きが活発になっているように感じます。こうした動きが共感を呼び、大きなうねりとなり、これまでに失ったものを取り返すだけでなく、さらなる魅力を発揮していくことを期待しています。

支庁といたしましても、皆様が安全・安心かつ快適に過ごせるよう、道路、海岸、港湾、空港等の管理・整備を行うとともに、今後もいつ起こるとも知れない自然災害への備えについても、新島村をはじめとした関係機関と連携し、地元を愛し、地元を知り尽くしている皆様のご理解、ご協力をいただきながら全力で取り組んでまいります。

最後に、新しい年が皆様にとって健やかで希望に満ちた1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

大島支庁長 畠山 宗幸

五島をつなぐ ～支庁の窓～

No.73

(神津島村)

神津島村の皆様、新年あけましておめでとうございます。年頭にあたり謹んでご挨拶を申し上げます。

旧年中は、私をはじめとした支庁職員、特に神津島出張所の職員が大変お世話になり、ありがとうございました。本年も、このコーナーを通じて支庁が実施する事業についてご案内させていただくとともに、皆様方との交流の機会など様々な場面を通じて支庁の仕事をご理解いただけるよう努めてまいりますので、何卒よろしく願いいたします。

神津島村は昨年100周年を迎え、本年は新たなステージでの第一歩となります。島で暮らす方や島を訪れる方が安心かつ快適にすごせるよう、既に村役場を中心に様々な動きが始まっており、私には非常に活気があるように見受けられます。昨年、神津島空港で行われた星空フェスは、はじめて空港施設を開放してのイベントでしたが、多くの方にご来場いただき、盛況となりました。私は神津島が大好きですし、私の家族も神津島が大好きです。こうした動きと皆様の熱意が結合し、大きなうねりとなって島全体の活性化につながることを期待しています。

支庁といたしましても、皆様の生活の基盤となる道路、港湾等の各種インフラ整備や、今後いつ起こるとも知れない自然災害への備えについても、神津島村をはじめとした関係機関と連携し、地元を愛し、地元を知り尽くしている皆様のご理解、ご協力をいただきながら取り組んでまいります。

最後に、新しい年が皆様にとって健やかで希望に満ちた1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

大島支庁長 畠山 宗幸